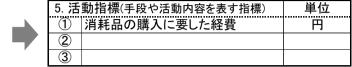
総合計画 施策番号

2-1-1

◆ 事務事業の目的と効果

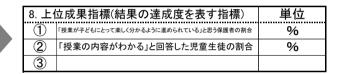
- 1. 手段(事業の概要)
- •教職員人事、給与、服務規律関係事務
- 学校経営活動の推進
- 学校教育関係消耗品、管理経費の支出
- 2. 対象(何を対象にしているか)
- •小学校
- · 教職員
- •児童
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
- ・教育指導力の高い教職員を配置すると共に、教職員が安心し て職務に専念できる環境を提供し、教育内容の質を高める。
- ・開かれた学校経営の推進を図る。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 学校及び教職員の教育における質の向上

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)



_	6. 対	象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
	1	小学校数	校
	2	教職員数(小学校)	人
r	3	児童数	人

	7. 成	単位	
	1	地域学校協力者会議平均開催回数	回
7	2	学校運営協議会平均開催回数	回
	3		



◆ 総事業費・指標等の推移

内訳			単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
		国・道支は	出金	円						
	事	地方侵	Ę	円						
	業	その他(使用]料等)	円	545,501	551,774	568,608	523,150	596,160	648,000
投	費	一般財		円	14,938,906	15,500,603	15,668,108	15,659,337	14,963,810	
入		事業費計		円	15,484,407	16,052,377	16,236,716	16,182,487	15,559,970	16,701,000
量		正職員従事		人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業		人工	0.4796	0.4566	0.4534	0.4489	0.4297	
	費	人件費計		円円	3,731,079	3,560,545	3,635,565	3,563,108	3,347,626	
	-	トータルコスト(A+B)			19,215,486	19,612,922	19,872,281	19,745,595	18,907,596	
			1	日	8,058,180	8,560,829	8,686,476	8,666,433	8,008,877	8,428,000
	活	動指標	② ③							
			3							
			① ② ③	校	4	4	4	4	4.0	
	欬	象指標	2	人	99	102	100	106	102	102
				人	1,181	1,172	1,130	1,087	1,012	1,012
			① ② ③	口	4	4				_
	成	果指標	2	口	_	_	4	2.6	3.3	5
		D == 11-1=	1	%	85.4	80.6	_	_	_	_
-	上位	成果指標	2	%	_	_	74.0	77.1	72,9	72.9
			3							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

- ・法律に基づく芽室町立学校教職員の服務監督、学校管理 や義務教育の充実、学校管理経費の財源確保が課題である。
- ・学校の働き方改革に向けた出退勤システム導入及び留守 番電話機能の導入の検討が課題となっていたが、留守番電 話機能はR3、出退勤システムを兼ねた校務支援システムは R4当初に導入した。
- 2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 学校の働き方改革に資するため導入した、校務支援システム や留守番電話機能を運用していく。また、運用の中で生じる課 題等の検証が必要

また、引き続き働き方改革に資する取組等について調査・研究を進め、芽室町立学校における働き方改革推進プランに定めた取り組みを推進していく。

総合計画 施策番号

2-1-1

 事務事業名
 小学校施設維持管理事業
 所属 部門
 教育推進課 教育総務係

 町長公約
 GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現
 公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

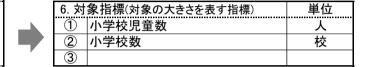
1. 手段(事業の概要)

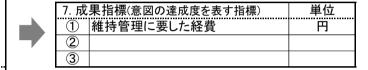
小学校施設等の工事、修繕、備品購入、保守点検等管理委託

- 2. 対象(何を対象にしているか)
- •小学校児童
- •小学校施設
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 学校の施設管理を行い、必要に応じて工事、修繕、設備保守点 検を実施し、教育環境の向上を目指す。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 児童及び教職員が安全・安心・快適に学校生活を送れるように する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)







8. 上化	立成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
1	学校生活や授業が楽しい」と思う児童生徒の割合	%
2	「授業の内容がわかる」と回答した児童生徒の割合	%
3		

▲ 終事業費・指煙等の堆移

	▼ 心事未見 旧標寺の推修										
		内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
		国•道支出	出金	円			1,382,000	134,722,000	3,051,000		
	事	地方債		円		36,100,000	2,700,000	197,800,000	6,000,000		
1	業	その他(使用		円	2,529,589	19,358,475	7,727,426	1,005,108	2,884,932	2,139,000	
投	費	一般財法		円	88,060,588	95,569,082	87,978,745	132,469,363	78,043,498	84,523,000	
入		事業費計		円	90,590,177	151,027,557	99,788,171	465,996,471	89,979,430	86,662,000	
量	人	正職員従事		人	2	2	2	2	2	3	
	件	人工数(業		人工	0.1714	0.1814	0.1866	0.1866	0.2250		
	費	人件費計		円	1,333,417	1,414,548	1,496,243	1,481,123	1,752,370		
	-	・一タルコスト(A+B)	円	91,923,594	152,442,105	101,284,414	467,477,594	91,731,800		
			1	件	129	105	105	116	86	116	
	活	動指標	2	件	2	2	3	4	2	2	
			1	人	1,181	1,172	1,130	1,087	1,012	1,046	
	꺗	象指標	2	校	4	4	4	4	4	4	
			3								
			1	円	90,590,177	151,027,557	99,788,171	465,996,471	89,979,430	86,662,000	
	成	果指標	② ③								
		N -	1	%	88.5	89.4	_	_	_	_	
-	上位	成果指標	2	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9	
			3								

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

平成21年度の芽室小学校地震補強工事の実施により、町内 小学校の耐震化率が100%となった。

環境教育や新エネルギービジョン推進のため、平成23年度から太陽光発電パネルの設置に取り組んでいるほか、児童の生活スタイルの変化から、トイレ洋式化を行った。

現状の各学校施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度 に学校施設等長寿命化計画を策定した。これにより学校施設の 長寿命化に向けた効率的な工事計画を検討する。

また、多様な児童・生徒が学校で安全に日常生活を過ごせるようバリアフリー化や、コロナ禍において教室以外の場所で換気対策が必要なのか注視していく。

2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 今年度は大規模な改修工事等はなく、平常の維持管理に 努める。

総合計画 施策番号

2-1-1

 事務事業名
 中学校施設維持管理事業
 所属 部門
 教育推進課 教育総務係

 町長公約
 GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現
 公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

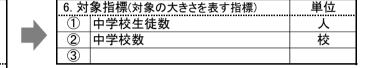
1. 手段(事業の概要)

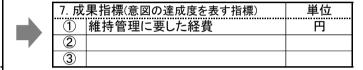
中学校施設等の工事、修繕、備品購入、保守点検等管理委託

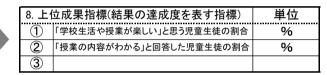
- 2. 対象(何を対象にしているか)
- •中学校生徒
- •中学校施設
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 学校の施設管理を行い、必要に応じて修繕、工事、設備保守点 検を実施し、教育環境の向上を目指す。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 生徒及び教職員が安全・安心・快適に学校生活を送れるように する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)









◆ 総事業費・指標等の推移

▼心学不良 1日はサンルで										
		内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出	出金	円	62,861,000		12,420,000	26,201,000	45,797,000	
	事	地方債		円	91,700,000		53,000,000	13,900,000	186,500,000	
1	業	その他(使用		円	188,314,998	3,015,442	14,641,375		1,676,232	179,000
投	費	一般財法		円	123,356,718	78,456,993	75,395,095	51,351,002	70,116,561	61,957,000
入		事業費計		円	466,232,716	81,472,435	155,456,470	102,981,342	304,089,793	62,136,000
量	人	正職員従事		人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業		人工	0.1508	0.1615	0.1567	0.1567	0.1741	
	費	人件費計	(B)	円	1,173,158	1,259,369	1,256,491	1,243,794	1,356,456	
	1	トータルコスト(A+B)		円	467,405,874	82,731,804	156,712,961	104,225,136	305,446,249	
			1	件	103	68	66	56	57	56
	活	動指標	② ③	件	4	5	3	2	2	3
			1	人	655	633	621	632	579	579
	꺗	】象指標	2	校	3	3	3	3	3	3
			3							
	_		1	円	466,232,716	81,472,435	155,456,470	102,981,342	304,089,793	62,136,000
	成	果指標	2							
			3							
		S = 11-1=	1	%	88.5	89.4	_	_	_	_
1 -	上位	成果指標	2	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9
			3							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

平成18年度の芽室中学校地震補強工事の実施により、町内中学校の耐震化率が100%となった。

環境教育や新エネルギービジョン推進のため、平成21年度から太陽光発電パネルの設置に取り組んでいるほか、生徒の生活スタイルの変化から、トイレ洋式化を行った。

現状の各学校施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度 に学校施設等長寿命化計画を策定したことから、学校施設の長 寿命化に向けた効率的な工事計画を検討する。

また、多様な児童・生徒が学校で安全に日常生活を過ごせるようバリアフリー化や、コロナ禍において教室以外の場所で換気対策が必要なのか注視していく。

2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 2022年度は芽室西中学校の内部改修工事(照明設備等) を実施する。

総合計画 施策番号

2-1-1

 事務事業名
 小学校施設維持管理事業
 所属 部門
 教育推進課 教育総務係

 町長公約
 GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現
 公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

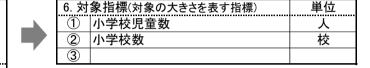
1. 手段(事業の概要)

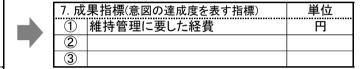
小学校施設等の工事、修繕、備品購入、保守点検等管理委託

- 2. 対象(何を対象にしているか)
- •小学校児童
- •小学校施設
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 学校の施設管理を行い、必要に応じて工事、修繕、設備保守点 検を実施し、教育環境の向上を目指す。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 児童及び教職員が安全・安心・快適に学校生活を送れるように する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)







8. 上化	立成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
1	学校生活や授業が楽しい」と思う児童生徒の割合	%
2	「授業の内容がわかる」と回答した児童生徒の割合	%
3		

◆ 総事業費・指標等の推移

	▼ № 事未負 追席すびに沙										
		内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
		国•道支出	出金	円			1,382,000	134,722,000	3,051,000		
	事	地方債		円		36,100,000	2,700,000	197,800,000	6,000,000		
1	業	その他(使用		円	2,529,589	19,358,475	7,727,426	1,005,108	2,884,932	2,139,000	
投	費	一般財法		円	88,060,588	95,569,082	87,978,745	132,469,363	78,043,498	84,523,000	
入		事業費計		円	90,590,177	151,027,557	99,788,171	465,996,471	89,979,430	86,662,000	
量	人	正職員従事		人	2	2	2	2	2	3	
	件	人工数(業		人工	0.1714	0.1814	0.1866	0.1866	0.2250		
	費	人件費計	(B)	円	1,333,417	1,414,548	1,496,243	1,481,123	1,752,370		
	1	トータルコスト(A+B)		円	91,923,594	152,442,105	101,284,414	467,477,594	91,731,800		
			1	件	129	105	105	116	86	116	
	活	動指標	② ③	件	2	2	3	4	2	2	
			1	人	1,181	1,172	1,130	1,087	1,012	1,046	
	꺗	象指標	2	校	4	4	4	4	4	4	
			3								
			1	円	90,590,177	151,027,557	99,788,171	465,996,471	89,979,430	86,662,000	
	成	果指標	2								
			3								
		5 m 16 1	1	%	88.5	89.4	_	_	_	_	
-	上位	成果指標	2	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9	
			3								

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

平成21年度の芽室小学校地震補強工事の実施により、町内 小学校の耐震化率が100%となった。

環境教育や新エネルギービジョン推進のため、平成23年度から太陽光発電パネルの設置に取り組んでいるほか、児童の生活スタイルの変化から、トイレ洋式化を行った。

現状の各学校施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度 に学校施設等長寿命化計画を策定した。これにより学校施設の 長寿命化に向けた効率的な工事計画を検討する。

また、多様な児童・生徒が学校で安全に日常生活を過ごせるようバリアフリー化や、コロナ禍において教室以外の場所で換気対策が必要なのか注視していく。

2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 今年度は大規模な改修工事等はなく、平常の維持管理に 努める。

総合計画 施策番号

2-1-1

 事務事業名
 中学校施設維持管理事業
 所属 部門
 教育推進課 教育総務係

 町長公約
 GIGAスクール推進と小中学校30人学級の実現
 公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

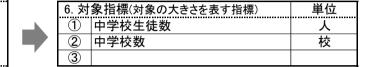
1. 手段(事業の概要)

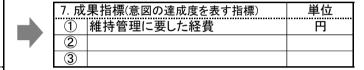
中学校施設等の工事、修繕、備品購入、保守点検等管理委託

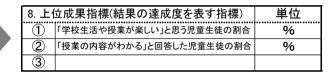
- 2. 対象(何を対象にしているか)
- •中学校生徒
- •中学校施設
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 学校の施設管理を行い、必要に応じて修繕、工事、設備保守点 検を実施し、教育環境の向上を目指す。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 生徒及び教職員が安全・安心・快適に学校生活を送れるように する。

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)









◆ 総事業費・指標等の推移

▼ 100 千木及 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10										
		内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出	出金	円	62,861,000		12,420,000	26,201,000	45,797,000	
	事	地方債	Ī	円	91,700,000		53,000,000	13,900,000	186,500,000	
	業	その他(使用	料等)	円	188,314,998	3,015,442	14,641,375	11,529,340	1,676,232	179,000
投	費	一般財法	原	円	123,356,718	78,456,993	75,395,095	51,351,002	70,116,561	61,957,000
入		事業費計		円	466,232,716	81,472,435	155,456,470	102,981,342	304,089,793	62,136,000
量	人	正職員従事		人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業		人工	0.1508	0.1615	0.1567	0.1567	0.1741	
	費	人件費計	(B)	円	1,173,158	1,259,369	1,256,491	1,243,794	1,356,456	
	_	ータルコスト(A+B)	円	467,405,874	82,731,804	156,712,961	104,225,136	305,446,249	
			1	件	103	68	66	56	57	56
	汪	動指標	2	件	4	5	3	2	2	3
			3							
			1	人	655	633	621	632	579	579
	첫	才象指標	② ③	校	3	3	3	3	3	3
			1	日	466,232,716	81,472,435	155,456,470	102,981,342	304,089,793	62,136,000
	成	津指標	2							
			3							
			1	%	88.5	89.4	_	_	_	_
-	上位	成果指標	2	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9
			3							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

平成18年度の芽室中学校地震補強工事の実施により、町内中学校の耐震化率が100%となった。

環境教育や新エネルギービジョン推進のため、平成21年度から太陽光発電パネルの設置に取り組んでいるほか、生徒の生活スタイルの変化から、トイレ洋式化を行った。

現状の各学校施設は老朽化が進んでいるため、令和元年度 に学校施設等長寿命化計画を策定したことから、学校施設の長 寿命化に向けた効率的な工事計画を検討する。

また、多様な児童・生徒が学校で安全に日常生活を過ごせるようバリアフリー化や、コロナ禍において教室以外の場所で換気対策が必要なのか注視していく。

2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 2022年度は芽室西中学校の内部改修工事(照明設備等) を実施する。

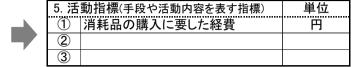
総合計画 施策番号

2-1-1

◆ 事務事業の目的と効果

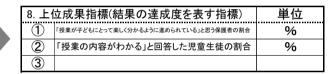
- 1. 手段(事業の概要)
- •教職員人事、給与、服務規律関係事務
- 学校経営活動の推進
- 学校教育関係消耗品、管理経費の支出
- 2. 対象(何を対象にしているか)
- •中学校
- · 教職員
- •生徒
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)
- ・教育指導力の高い教職員を配置すると共に、教職員が安心し て職務に専念できる環境を提供し、教育内容の質を高める。
- ・開かれた学校経営の推進を図る。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 学校及び教職員の教育における質の向上

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)



7	6. 対	単位	
	1	中学校数	校
	2	教職員数(中学校)	人
,	3	生徒数	人

	7. 成	果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
	1	地域学校協力者会議平均開催回数	回
7	2	学校運営協議会平均開催回数	回
	3		



◆ 総事業費・指標等の推移

Ť	▼『『サイス』には「マンロン										
		内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
		国•道支出	金	円							
	事	地方債		円							
1	業	その他(使用	料等)	円	495,772	497,802	526,792	540,743	599,261	660,000	
投	費	一般財源		円	12,929,663	12,809,705	13,451,082	14,638,593	14,143,397	14,401,000	
入		事業費計		円	13,425,435	13,307,507	13,977,874	15,179,336	14,742,658	15,061,000	
量	人	正職員従事		人	2	2	2	2	2	3	
	件	人工数(業)		人工	0.4039	0.3888	0.3911	0.3881	0.3804		
	費	人件費計		円	3,142,166	3,031,844	3,136,015	3,080,513	2,963,172		
	-	・一タルコスト(A+B)	円	16,567,601	16,339,351	17,113,889	18,259,849	17,705,830		
			1	田	6,826,460	6,986,489	7,219,712	8,187,406	7,336,324	7,580,000	
	活	動指標	② ③								
			3								
			1	校	3	3	3	3	3	3	
	欬	象指標	② ③	人	62	68	71	71	64	64	
			3	人	655	633	621	632	579	579	
			1	口	4	4	_	_	_	_	
	成	果指標	② ③	回		_	3.5	3.5	3.3	5	
			3								
			1	%	85.4	80.6	_	_	_	_	
_	上位	成果指標	2	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9	
			3								

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

- ・法律に基づく芽室町立学校教職員の服務監督、学校管理 や義務教育の充実、学校管理経費の財源確保が課題である。
- ・学校の働き方改革に向けた出退勤システム導入及び留守 番電話機能の導入の検討が課題となっていたが、留守番電 話機能はR3、出退勤システムを兼ねた校務支援システムは R4当初に導入した。
- 2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 学校の働き方改革に資するため導入した、校務支援システム や留守番電話機能を運用していく。また、運用の中で生じる課 題等の検証が必要

また、引き続き働き方改革に資する取組等について調査・研究を進め、芽室町立学校における働き方改革推進プランに定めた取り組みを推進していく。

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	教員住宅管理事業(小)	所属 部門	教育推進課	教育総務係
町長公約				公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

- 1. 手段(事業の概要)
- 教職員住宅の管理
- ・必要に応じ修繕、工事の実施
- 2. 対象(何を対象にしているか)
- 教職員
- •教職員住宅
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 教職員が安全・安心・快適に日常生活を送れるようにする。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 学校における教育環境の向上

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)



_	6. 対	象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
	1	教職員数	人
	2	教職員住宅数	戸
,	3		

7. 成	果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
1	入居率	%
2	維持管理に要した経費	円
3		

	8. 上化	立成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
	1	「学校生活や授業が楽しい」と思う児童生徒の割合	%
,	2	「授業が子どもにとって楽しく分かるように進められている」と思う保護者の割合	%
	3	「授業の内容がわかる」と回答した児童生徒の割合	%

◆ 総事業費・指標等の推移

÷										
	内訳			単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出		円						
	事	地方債		円						
	業	その他(使用		円	2,159,900	1,991,567	2,601,300	2,298,600	5,722,000	1,507,000
投	費	一般財法	原	円	13,675,505	8,085,249	4,688,573	6,192,719	-447,278	9,059,000
入		事業費計	(A)	円	15,835,405	10,076,816	7,289,873	8,491,319	5,274,722	10,566,000
量		正職員従事		人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業)		人工	0.0891	0.0938	0.0920	0.0920	0.1015	
	費	人件費計		円	693,159	731,448	737,697	730,243	791,017	
	1	ータルコスト	A+B)	円	16,528,564	10,808,264	8,027,570	9,221,562	6,065,739	
			1	件戸	25	25	11	12	7	12
	汪	動指標	② ③	戸	1	1	1	2	1	2
			3							
			1	人	99	102	100	106	102	104
	ᅔ	象指標	2	卢	43	43	43	43	43	43
			3							
			1	%	48.8	55.8	55.8	48.8	41.9	48.8
	成	えい はいまん はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう スティス はんしょう しょう しょう しんしょう しょう しょう はんしょう はんしょう はんしょう はんしょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう しょう	2	円	15,835,405	10,076,816	7,289,873	8,491,319	5,274,722	10,566,000
			3							
			1	%	88.5	89.4	_	_	_	_
.	上位	ī成果指標	2	%	85.4	80.6				
			3	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

教職員住宅の老朽化が進んでいることから、計画的な修繕を行い、長寿命化を図る課題がある。また、空き家の教職員住宅は、特に老朽化が進んでいる状況から入居希望者のニーズ把握も必要。

令和元年度に教員住宅の在り方基本方針を策定したことから、今後の建替え及び集約化等の具体的検討が必要。 また、管理職の教員住宅入居の在り方についても検討が必要。 必要。 2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 2022年度は麻生町教員住宅内部改修工事並びにF14の物置更新工事を実施。

また、令和元年12月策定の「芽室町教員住宅の在り方基本方針」については、状況が変動しており、実行計画・予算編成等での議論や入居の制度、現状を抑えた上で、公共施設等総合管理計画等踏まえながら見直しを行い、これを踏まえ改修計画等を定める。

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	教員住宅管理事業(中)	所属 部門	教育推進課	教育総務係
町長公約				公約達成 年次

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

学校教職員住宅の維持管理

- 2. 対象(何を対象にしているか)
- 教職員
- •教職員住宅
- 3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 教職員が安全・安心・快適に日常生活を送れるようにする。
- 4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 学校における教育環境の向上

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定 (必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)



	6. 対	象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
_	1	教職員数	人
	2	教職員住宅数	戸
,	3		

7. 成	果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
1	入居率	%
2	維持管理に要した経費	円
3		

8. 上化	立成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
1	「学校生活や授業が楽しい」と思う児童生徒の割合	%
2	「授業が子どもにとって楽しく分かるように進められている」と思う保護者の割合	%
3	「授業の内容がわかる」と回答した児童生徒の割合	%

◆ 総事業費・指標等の推移

	▼『心学不良』日はすび』につ									
		内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出	金	円						
	事	地方債		円						
l	業	その他(使用		円	1,885,200	1,665,600	1,785,200	1,717,600	6,454,000	1,063,000
投	費	一般財源		円	2,320,123	-823,170	2,455,920	-903,198	647,455	-213,000
入		事業費計		円	4,205,323	842,430	4,241,120	814,402	7,101,455	850,000
量	人	正職員従事		人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業)		人工	0.0939	0.0960	0.0943	0.0943	0.1010	
	費	人件費計		円	730,501	748,603	756,140		786,498	
	1	・一タルコスト(A+B)	円	4,935,824	1,591,033	4,997,260	1,562,901	7,887,953	
			1	件戸	10	8	9	8	8	8
	活	亅劸指標	2	戸	1	0	1	0	1	0
			1	<u>人</u>	62	68	71	71	64	68
	꺗	 象指標	2	戸	16	16	16	16	16	16
			3							
			1	%	62.5	50.0	62.5		68.8	68.8
	成	某指標	2	円	4,205,323	842,430	4,241,120	814,402	7,101,455	850,000
			3							
		5 m 16 1=	1	%	88.5	89.4	_	_	_	_
-	上位	成果指標	2	%	85.4	80.6	_	_	_	_
			3	%	_	_	74.0	77.1	72.9	72.9

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

教職員住宅の老朽化が進んでいることから、計画的な修繕を行い、長寿命化を図る課題がある。また、空き家の教職員住宅は、特に老朽化が進んでいる状況から入居希望者のニーズ把握も必要。

令和元年度に教員住宅の在り方基本方針を策定したことから、今後の建替え及び集約化等の具体的検討が必要。 また、管理職の教員住宅入居の在り方についても検討が必要。 2. 今後の取組 (2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法) 2022年度は改修工事等なく、平常の維持管理に努める。また、令和元年12月策定の「芽室町教員住宅の在り方基本方針」については、状況が変動しており、実行計画・予算編成等での議論や入居の制度、現状を抑えた上で、公共施設等総合管理計画等踏まえながら見直しを行い、これを踏まえ改修計画等を定める。

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	上美生地区山村留学	教育総和	务 係			
町長公約	教育環境の整備・充実				公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	□ 計上予算が負担	金・繰出金のみの	事業 □ 法	定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業					

[事業の概要・現状・課題]

平成7年11月の上美生地区山村留学推進協議会設立を契機として、上美生地区における小学校及び中学校の複式学級の解消を目的に、平成9年度から児童生徒を受け入れている。

- 道外からの児童生徒を受け入れることによって、教育環境の整備や複式学級の解消を目指す。
- ・上美生地区山村留学推進協議会に対する補助及び指導員の配置
- 児童生徒募集業務、交流事業の開催

平成28年度から臨時調理員の管理等事務を農林課から学校教育課へ移行。

全国的に山村留学を中止、休止する地域が増えている。

留学生受け入れ数は減少しており、地域の関わりの仕組みづくりが必要となっている。情報を広く公開し、地域住民の理解と山村留学への認識を高めていく必要がある。

[2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法]

山村留学事業推進のため、必要な支援を図る。

山村留学用住宅の適切な管理を行う。

ふるさと交流センターでの山村留学生に係る運営方法の検討。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円	196,885	433,861	259,200	180,000	554,251	580,000
投	費	一般財源	円	5,910,667	4,244,347	4,109,915	3,459,056	3,648,006	4,835,000
入		事業費計(A)	円	6,107,552	4,678,208	4,369,115	3,639,056	4,202,257	5,415,000
量	人	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0381	0.0416	0.0379	0.0379	0.0387	
	費	人件費計(B)	円	296,401	324,395	303,899	300,828	301,474	
	١	ータルコスト(A+B)	円	6,403,953	5,002,603	4,673,014	3,939,884	4,503,731	

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	各種協議会等参画	国事業	所属 部門	教育推進課	教育総和	务 係
町長公約	教育環境の整備・充実				公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	☑ 計上予算が負担会	金・繰出金のみ	の事業 □法	定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業	☑ 今後3年間で大き	な変化が見込る	まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

- ・十勝管内教育委員会連絡協議会~市町村教育委員会相互の連絡調整と情報交換、教育研究所の設置・運営
- 西部十勝教育委員会連絡協議会~教育委員研修会、各担当者会議、児童生徒各種大会の実施
- •北海道公立文教施設整備期成会~公立学校施設整備補助要望

教育行政における共通課題の整理・解決や円滑な事業の実施のためには、他市町村教育委員会との連携及び情報交換が必要不可欠である。また、教育行政の直接的提供者である教職員の任命権は道教委(十勝教育局)であることなど効率的な教育行政を執行していくうえで適切である。

[2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法]

構成団体との意見交換などにより、今後の事業内容の充実を図っていく。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国·道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
投	費	一般財源	円	806,000	807,000	821,000	798,000	649,000	880,000
入		事業費計(A)	円	806,000	807,000	821,000	798,000	649,000	880,000
量	人	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0098	0.0103	0.0057	0.0057	0.0057	
	費	人件費計(B)	円	76,240	80,319	45,705	45,243	44,435	
	 	ータルコスト(A+B)	円	882,240	887,319	866,705	843,243	693,435	

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	学校管理者会参画	所属 部門	教育推进	進課	教育総	务係	
町長公約	教育環境の整備・充実					公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	☑ 計上予算が負担会	金•繰出金	のみの事業	□法	定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業	☑ 今後3年間で大き	な変化が見	見込まれない事業			

「事	業	ഗ	概要	• 現状	<u> </u>	課題

各学校との連絡調整及び校長、教頭の資質の向上。 学校を取り巻く環境は常に変化している(少子化、情報化等)。

1 校長会議・教頭会議の開催

教育委員会と合同で毎月1回、学校経営の向上と情報共有を目的として会議を開催する。

2 学校管理者会への研修補助

校長・教頭のマネジメント能力向上のための研修事業に対し、その母体組織となる学校管理者会に補助を行う。

〔2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法〕

管内類似事例の現状調査や次年度以降に係る事業内容、研修内容に見合った負担割合の検討。 また、各学校管理者との情報・意見交換。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
投	費	一般財源	円	250,000	250,000	250,000	0	250,000	250,000
入		事業費計(A)	円	250,000	250,000	250,000	0	250,000	250,000
量	人	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0648	0.0610	0.0447	0.0447	0.0447	
	費	人件費計(B)	円	504,116	475,675	358,425	354,803	348,419	
	١	ータルコスト(A+B)	円	754,116	725,675	608,425	354,803	598,419	

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	学校記念式典支持		所属 部門	教育推進課	教育総新	
町長公約	教育環境の整備・充実				公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	□ 計上予算が負担:	金・繰出金のみの	事業 □ 法	定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業	☑ 今後3年間で大き	な変化が見込まれ	こない事業		

「事業	の概要	- 現状	- 課題)
I = *	U J 11111.72		

小中学校の開校周年記念事業実施に対し、助成を行う。

[2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法]

小中学校の開校周年記念事業の実施に対する助成であり、今後も開校周年記念事業実施に対し助成を行う。

2021年度 芽室西中学校が開校30周年を迎える。

2022年度 上美生小学校が開校40周年、上美生中学校が75周年を迎える。

2023年度 芽室中学校が開校50周年を迎える。

-			24 /L	0047 <i>F</i> #	2012/5	2042 F #	2000 F #	2004 F III	2000 Fr #
		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
投	費	一般財源	円	200,000	0	300,000	0	200,000	0
入		事業費計(A)	円	200,000	0	300,000	0	200,000	0
量	人	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0059	0.0000	0.0021		0.0030	
	費	人件費計(B)	円	45,899	0	16,839	0	23,605	
	1	ータルコスト(A+B)	円	245,899	0	316,839	0	223,605	

総合計画 施策番号

2-1-1

事效事業名	
事務事業名 学校教育推進協議会運営事業 材育維護 教育総務係	
町長公約 教育環境の整備・充実 継続 年次 継続	実施
簡易シートを □ 予算を伴わない事業 □ 計上予算が負担金・繰出金のみの事業 □ 法定受託事務	
選択した理由 □ 政策体系に結びつかない事業 □ 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業	

「事業	の相	要	•現状	課題)

・芽室町の総合的教育諸条件の整備及び児童生徒の学力向上を図るため、芽室町教育委員会の諮問機関として設置。諮問に係る審議が必要な案件がある場合に委員の委嘱を行う。 (平成30年度に小中学校配置計画見直しのため委員を委嘱。)

「芽室町立小中学校配置計画 計画期間 2019~2026年」を平成30年11月12日芽室町教育委員会に答申し、同年11月26日教育委員会会議で決定した。

〔2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法〕

小中学校配置計画策定時の答申で付帯意見のあった、児童・生徒数の減少やPTAとの意見交換を踏まえ、 長期的な視点に立った次期計画策定(2026年)の検討を念頭に、児童生徒数の推移を把握する。

		rh =0	光 / 나	0017左由	0010左座	0010左座	0000年由	0001左座	0000年度
		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
投	費	一般財源	円	32,364	84,676	0	0	0	0
入		事業費計(A)	円	32,364	84,676	0	0	0	0
量	人	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0025	0.0673				
	費	人件費計(B)	円	19,449	524,802	0	0	0	
	 	ータルコスト(A+B)	円	51,813	609,478	0	0	0	

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	教育委員会運営	事業	所属	教育推進課	教育総	务 係
	######################################		部門		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	22 11 11
町長公約	教育環境の整備・充実				公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	□ 計上予算が負担金	金・繰出金の	みの事業 □ 🧵	上定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業	☑ 今後3年間で大き	な変化が見る	込まれない事業		

[事業の概要・現状・課題]

- 教育委員会会議の開催(定例会:毎月、臨時会:随時)
- ・教育委員会委員による中学生生徒会との「オンライン子どもトーク」意見交換会の開催
- ・保護者等との意見交換会、研修会等への出席
- ・委員報酬、研修等に伴う費用弁償の支払い

[2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法]

地教行法改正による町長の教育行政への役割が明確化されたことにより、予算面においての充実やスピード 感のある教育行政の展開が必要となる。

教育委員会制度改革の趣旨に則り、活性化や透明化に努める。

多様な民意を反映し、よりよい教育行政につなげるため、先進事例研修(道内)を実施する。

	内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
	費	一般財源	円	3,111,220	3,237,815	3,267,892	2,559,852	2,568,494	3,131,000
入		事業費計(A)	円	3,111,220	3,237,815	3,267,892	2,559,852	2,568,494	3,131,000
量	人	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.1860	0.1714	0.1708	0.1696	0.1698	
	費	人件費計(B)	円	1,446,999	1,336,569	1,369,551	1,346,186	1,322,650	
	١	ータルコスト(A+B)	円	4,558,219	4,574,384	4,637,443	3,906,038	3,891,144	

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	教育委員会事務局追	星営事業	所属 部門	教育推	進課	教育総和	务 係
町長公約	教育環境の整備・充実					公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	□ 計上予算が負担金	金•繰出金	のみの事業	□法	定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業	☑ 今後3年間で大き	な変化が見	見込まれない事業			

「事業の	の概要	• 現状:	• 課題`

- ・事務局職員の任免その他人事事務
- 事務局一般経費の執行
- •備品管理(乗用車、印刷機等)
- •教育長秘書業務
- ・その他内部調整事務

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により、教育委員会権限に属する事務を処理する機関と して、事務局を教育委員会に置かなければならないと定められている。

[2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法]

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正(平成27年4月1日施行)により、改正法の趣旨に 沿った対応を行う。

コスト意識と業務内容について精査・改善を図っていく。

	内訳		単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円	261,548	248,295	248,882		253,425	
投	費	一般財源	円	3,550,782	3,671,518	3,652,458	1,313,697	3,022,566	1,212,000
入		事業費計(A)	円	3,812,330	3,919,813	3,901,340	1,313,697	3,275,991	1,212,000
量	Ţ	正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	2
	件	人工数(業務量)	人工	0.1433	0.1566	0.1494	0.1494	0.1673	
	費	人件費計(B)	円	1,114,812	1,221,159	1,197,956	1,185,851	1,303,508	
	١	ータルコスト(A+B)	円	4,927,142	5,140,972	5,099,296	2,499,548	4,579,499	

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	教育振興基本計画第	定事務	所属 部門	教育推進課	教育総	务 係
町長公約	教育環境の整備・充実				公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	□ 計上予算が負担会	金•繰出金	のみの事業 🗆 🗎 🤉	法定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業					

〔事業の概要・ヨ	見状・課題〕
----------	--------

教育基本法第17条の規定による教育振興計画を平成30年度策定した。

今後の芽室町教育の目標や方向性を明らかにし、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていく基本計画 の策定。

芽室町の実情に応じ、本町における教育の振興のための施策に関する基本的な計画として策定するもの。

〔2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法〕

現在の計画が2022年度までのものとなっていることから、策定委員会を開催し、時期計画を策定する。これまで芽室町が取り組みを進めてきた教育施策を引き続き推進し、さらに充実させるとともに、今後の芽室町教育の目標や方向性を明らかにするとともに、施策の方向性(成果指標)を把握・検証し、教育に関する施策を総合的・体系的に進めていく。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
		国·道支出金	円						
投	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
	費	一般財源	田	105,764	145,956	0	0	0	324,000
入		事業費計(A)	円	105,764	145,956	0	0	0	324,000
量		正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0100	0.0668			0.0010	
	費	人件費計(B)	円	77,796	520,903	0	0	7,977	
	١	ータルコスト(A+B)	円	183,560	666,859	0	0	7,977	

	事	務事業名 	教職員組合対応事務			部門	教育	推進課 教育総務係		
	町	長公約					·		り達成 F次	
	簡易	易シートを ▽	予算を	伴わない事業	□ 計上予	・算が負担金・繰出	出金のみの事業	□ 法定员	受託事務	
	選択	JI +- I田 由	政策体	系に結びつかない事	事業 □ 今後3年	年間で大きな変化	が見込まれない事	業		
_		·								
		の概要・現状・		<u> </u>						
	北柔	対組芽室支会と の	の協議	(年2~3回)						
[:	2022	2年度及び2023	年度以	降の方向性・説	果題の解決方法	法〕				
	協請	護の継続 しんきょう かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい								
1			I						1	
		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
		□ \\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	-							
		国・道支出金	円	, 124						
	事	地方債	円							
	業書	地方債 その他(使用料等)	円円							
投	業書	地方債 その他(使用料等) 一般財源	円 円	0	0	0	0		0	
投入量	業書	地方債 その他(使用料等) 一般財源 事業費計(A)	円 円 円	0	0	0	0		0	
投入量	業書	地方債 その他(使用料等) 一般財源	円 円	0	0	0	0	0.000	0 0 2	

5,459

5,613

5,556

5,484

5,446

トータルコスト(A+B)

2022 年度 (2021 年度実績) 事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画 施策番号

2-1-1

事務事業名	白樺学園高校運営す	泛援事業	所属 部門	教育教育課	教育総和	资 係
町長公約	教育環境の整備・充実				公約達成 年次	継続実施
簡易シートを	□ 予算を伴わない事業	☑ 計上予算が負担:	金•繰出金	のみの事業 🗌 法	定受託事	務
選択した理由	□ 政策体系に結びつかない事業	☑ 今後3年間で大き	な変化が見	見込まれない事業		

「重	業	മ	概要	現場	:	課	題	٦

- ・私立学校法人助成条例及び同条例施行規則に基づく事業 ・生徒の教育及び教職員が行う研究に直接必要な機械器具若しくは備品、図書又は消耗品の購入に対する補

[2022年度及び2023年度以降の方向性・課題の解決方法]

財源確保の問題があり、補助額の増額は困難である。

		内訳	単位	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
投入量		国•道支出金	円						
	事	地方債	円						
	業	その他(使用料等)	円						
	費	一般財源	円	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
		事業費計(A)	円	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
		正職員従事人数	人	2	2	2	2	2	3
	件	人工数(業務量)	人工	0.0031	0.0031	0.0020	0.0020	0.0021	
	費	人件費計(B)	円	24,117	24,174	16,037	15,875	15,991	
	١	ータルコスト(A+B)	円	1,524,117	1,524,174	1,516,037	1,515,875	1,515,991	